中越大震災10年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭

10th PHOENIX PROJECT

～たくましく前へ、長岡～

鼓童

ハートビート・プロジェクト

Heartbeat Project

Heartbeat Project Logo Design: Haruna Kino

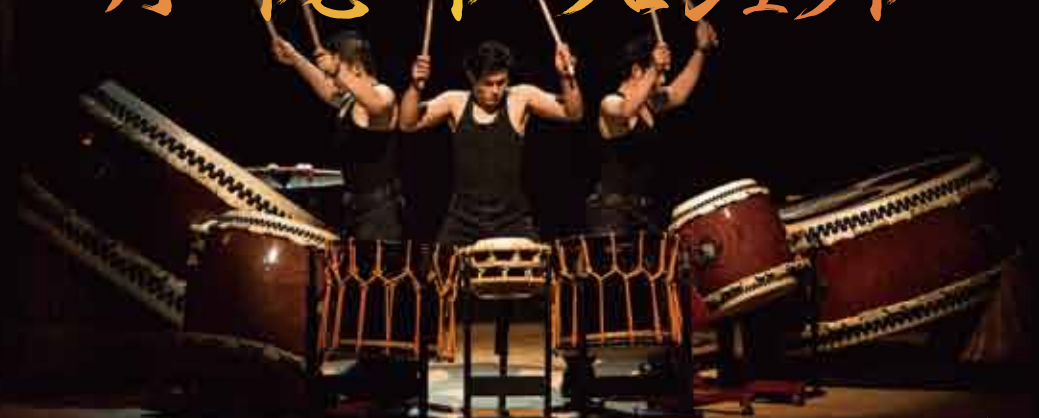
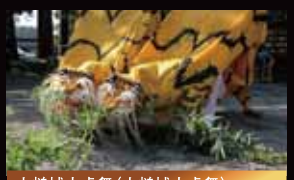


Photo:Simon Jay Price

平成26年 11月30日[日]　会場/ シティホールプラザ アオーレ長岡

〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10


大槌城山虎舞（大槌城山虎舞）

岩崎鬼剣舞（岩崎鬼剣舞保存会）

菅波じゃんがら念仏踊り（菅波青年会）

- 出　　演：**太鼓芸能集団 鼓童**
- 特別出演：大槌城山虎舞（岩手県）・岩崎鬼剣舞保存会（岩手県）・菅波青年会（福島県）
- ゲ ス ト：悠久太鼓長岡光悠会・山古志太鼓会・しぶみ太鼓
- 開　　演：14:30～17:40（予定）[開場13:45]詳しくは裏面をご覧ください。
- 会　　場：アリーナ
- チ ケ ッ ト：全席指定 6,000円（税込）＊未就学児はご入場いただけません（アリーナのみ）
- チケット一般発売日：8月31日（日）
- リリック友の会優先予約（電話予約のみ）：8月27日（水）10:00～28日（木）18:00まで
  ＊長岡リリックホール 0258-29-7715／長岡市立劇場 0258-33-2211

プレイガイド
■長岡リリックホール 0258-29-7715　■長岡市立劇場 0258-33-2211　■文信堂書店（長岡駅ビルCoCoLo内）　■セブン-イレブン（セブンコード：032-756）
■ローソンチケット（Lコード：38969）　■チケットぴあ（Pコード：239-048）　■CNプレイガイド 0570-08-9999
■TeNYチケット専用ダイヤル 025-281-8000（8/31(日)のみ10:00～/平日9:30～18:00）＊長岡リリックホール及び長岡市立劇場[8/31(日)は窓口9:00～/電話受付10:00～]

ナカドマ【観覧無料】

東北芸能団体による復興祈願公演及び東北物産展等

【特設ステージ】
10:00～10:20　菅波じゃんがら念仏踊り（福島県）
10:40～11:00　岩崎鬼剣舞（岩手県）
11:20～11:40　大槌城山虎舞（岩手県）

【東北物産展】10:00～16:00
元気な東北、笑顔の東北を味わおう!
美味さも元気もぎっしり詰め込んだ
東北ご当地グルメがナカドマに集まります。

市民交流ホールA【観覧無料】

鼓童メンバーによる長岡の子どもたちとのワークショップ

①10:00～11:00
悠久太鼓長岡光悠会＆山古志太鼓会
②11:30～12:30
しぶみ太鼓

主催：（公財）長岡市芸術文化振興財団、長岡市／企画：（株）北前船／制作：TeNY テレビ新潟／制作協力：（公財）鼓童文化財団
後 援：新潟日報社、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、日本経済新聞社長岡支局、長岡新聞社、栃尾タイムス社、UX新潟テレビ21、ケーブルテレビのエヌ・シィ・ティ、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FMながおか80.7

公演に関するお問合わせ：（公財）長岡市芸術文化振興財団事業課 0258-29-7715（9:00～18:00）

中越大震災10年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭

中越大震災から10年の復興祈念と東日本大震災復興を祈願して、太鼓芸能集団「鼓童」と東北の歴史ある芸能団体を招聘し、地元の子供たちとの交流を通して、世代を超えて未来へ復興を発信します。

鼓童 ハートビート・プロジェクト

出演

Photo:Takashi Okamoto

太鼓芸能集団 鼓童

新潟県佐渡島を拠点に、和太鼓を中心とした伝統芸能の新しい境地を切り拓くべく精力的な活動を行っている太鼓芸能集団。一年の1/3を海外、1/3を国内、1/3を佐渡で過ごし、多様な文化や生き方が響き合う「ワン・アース（一つの地球）」をテーマに、訪れた国は46ヶ国にのぼる。異ジャンルの優れたアーティストとの共演、世界の主要な国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加。2012年より、歌舞伎俳優・坂東玉三郎を芸術監督に招聘。

ハートビート・プロジェクトとは

鼓童は芸能の持つ力を信じ、東日本大震災からの復興を応援する「ハートビート・プロジェクト」を行っています。公演を観て頂いた方々に元気を届けること、被災地での芸能復興を支援すること、また鼓童のネットワークを通じて日本や世界の方々にメッセージを伝えることを続けてまいります。

14:30	**開演** ○菅波じゃんがら念仏踊り （菅波青年会）福島県 ○岩崎鬼剣舞 （岩崎鬼剣舞保存会）岩手県 ○大槌城山虎舞 （大槌城山虎舞）岩手県 **～休憩～** 鼓童「永遠」　第1部 **～休憩～** 鼓童「永遠」　第2部 **フィナーレ** ○菅波青年会・岩崎鬼剣舞保存会・大槌城山剣舞・悠久太鼓長岡光悠会・山古志太鼓会・しぶみ太鼓の皆さんと共に
17:40	**終演（予定）**

＊出演者は変更の場合がございます

特別出演

菅波じゃんがら念仏踊り（菅波青年会）

「じゃんがら念仏踊り」とは福島県いわき市を中心に行われている郷土芸能で、太鼓・鉦を打ち鳴らし、念仏に節をつけた歌を歌いながら新盆を迎えた家などを供養してまわる踊念仏の一種です。いわき市平地区の菅波も、東日本大震災では少なくない被害を被りながらも、「じゃんがら念仏踊りは、慰霊や鎮魂、そして今を生きる人達の魂を奮い起こすことができるという強い自覚が生まれた」と、求められる地域外の復興イベントなどにも多数出演をしてきました。深く強い思いの込められた音をぜひお聞きください。

提供：岩崎鬼剣舞

岩崎鬼剣舞（岩崎鬼剣舞保存会）

岩手県北上市の岩崎地区に伝わる民俗芸能。北上市には併せて13の鬼剣舞の団体がありますが、1300年の歴史を持つとも言われる岩崎鬼剣舞はその元祖と言われています。「鬼剣舞」には、悪霊を払い、鎮魂を行う呪術的な要素と、念仏を唱え衆生を救う、という信仰の要素があります。それゆえ、東日本大震災後に全国で芸能が自粛されていた時、震災供養・祈りの舞としていち早く2011年4月末に演舞を行ったのが、北上鬼剣舞連合会でした。「大地を踏みしめ天に舞う」と称される岩崎鬼剣舞の勇壮で華麗な舞をご覧ください。

提供：城山虎舞

大槌城山虎舞（大槌城山虎舞）

大槌城山虎舞は1996年発足の岩手県内で最も新しい郷土芸能団体であり、まさに平成の虎舞です。東日本大震災津波により被災、すべての道具・装束等を流失するも、各NGO団体等の支援により再び整備。子供や若者が将来的に虎舞を伝承していくことが大槌町の復興再生の原動力になるとの信念で、2013年秋の祭典で完全復活を遂げる。「東日本大震災の際に、長岡の方々は自らの経験を生かして様々な支援に携わって下さいました。それに対する感謝の気持ち、おかげさまでこうして郷土芸能を続けていられるという思いを虎舞を通じて伝えたいと思います。（大槌城山虎舞会長：菊池忠彦）」

ゲスト（長岡の子どもたち）

「悠久太鼓長岡光悠会」

悠久太鼓光悠会は、悠久太鼓を継承すべく、平成22年に結成しました。小学生～高校生のメンバーが日々練習を積み重ね、悠久太鼓青悠会（青悠会は、1975年に長岡で一番最初に結成された和太鼓チーム）と共に、演奏活動を行っています。和太鼓を「道」と考え、光悠会は和太鼓以上に挨拶・返事などに重点をおき、青少年の健全・育成を基に活動しています。

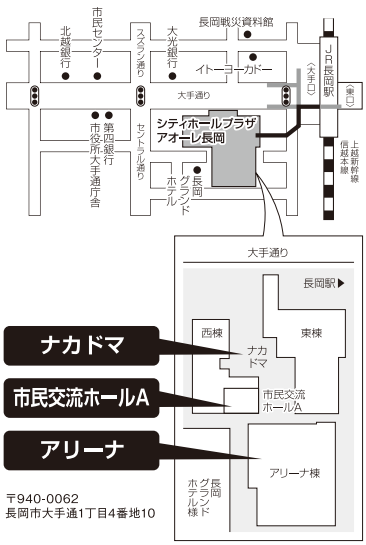
「山古志太鼓会」

中越大震災後に、ご支援いただいた皆さんに恩返しをしたいという想いで結成された『山古志子ども太鼓会』に、大人のメンバーも加わって『山古志太鼓会』と進化した形で活動しています。普段、演奏している闘牛太鼓は山古志地域の伝統行事で国の重要無形民俗文化財に指定されている『牛の角突き』をモデルに作成されたものです。1tもある牛がぶつかり合う迫力と、それを取り仕切る勇壮な勢子の活躍を太鼓で表現しています。

「しぶみ太鼓」

小国地域の渋海小学校5・6年生で活動しています。平成元年10月22日に、初めて「しぶみ太鼓」を演奏しました。当時は、たびが無く、はっぴや太鼓も地域から借りて演奏していたそうです。「しぶみ太鼓」を始めた当時の高橋清逸校長先生が和太鼓の演奏に求めていたものは、礼儀を大切にすることや気合いを持つこと、協力する力です。今年度で26代目となる「しぶみ太鼓」によって、心を一つにして協力できる子どもを目指します。

■会場案内図



〒940-0062
長岡市大手通1丁目4番地10

■お知らせ

○長岡リリックホール及び長岡市立劇場では、チケットの窓口販売のほか、郵送（有料）によるチケット販売も承ります。
○アオーレ長岡および周辺の市営駐車場・提携駐車場には限りがあります。お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

■以下のことをご了承のうえ、チケットをお買い求めください。

○ご予約後の変更、キャンセルは一切お受けできません。○未就学児はご入場いただけません。 ○車いす席をご希望のお客様は(公財)長岡市芸術文化振興財団までお問い合わせください。
○座席図は長岡市芸術文化振興財団ホームページ（http://www.nagaoka-caf.or.jp/）でご覧いただけます。